

さくらっ子だより 12月号(国分圏小)



安心・安全な学校に向けて(「いじめ」について考える)

校 長 中村 英次

先日,「いのちの授業」を6年生の子どもたちに行い,講師の先生から,がん患者の方々が病気と向き合いながら,命のあることに日々感謝し,力強く生きていらっしゃることをお話しいただきました。そして,お話の最後に,友達や周りの人に簡単に「死ね」という言葉を使って欲しくないこと,また,それら言葉等によって,自ら命を絶ってしまうことがないように,誰でもよいので助けを求めて欲しいことを子どもたちに向けて,話をされました。とても心に響きました。6年生だけでなく,全ての子どもたち,そして保護者の方々にも聞いてほしいと思うことでした。

本校でも、学年を問わず、子どもたちが、「死ね」と言う言葉を深い意味を考えずに使っている姿が見られます。その他、「うざい」「キモい」「バカ」等々…。さらには、身体的特徴を揶揄したり、みんなでからかったり、時には暴力など、まさに「深刻ないじめ」も起きています。

本日は、2学期の終業式でしたが、これらのことについても、ぜひ親子で考える日としていただき、よりよい3学期へ向けた準備ができればと考えています。

では、いじめ問題は、どのようにして起こり、どのような影響を与えるのか。そして、加害者だけの問題なのか、少し考えてみたいと思います。

まず、いじめ問題には、加害者と被害者の間に大きな認識の違いがあることがあります。例えばその一つとして、加害者側には、「相手が、こんなことを言った。あんなことをしたから」という理由がある場合が多く、そのような思いから、自分の行為はいじめでなく、悪くはないという認識があったりします。しかし、ムカつくからという理由で、上記のような言葉を普段から継続的に言ったり、複数で責めたりすることは、明らかないじめであり、被害者は、たいへんつらく悲しい思いをすることになります。いじめは被害者にも原因があると言われることもありますが、決してそんなことはありません。

さらには、いじめ問題は、被害者と加害者の外にいる子どもたちの行動によっても、助長されていくことになります。一つ目の行為として具体的には、被害者には直接手は出しませんが、積極的にいじめを支持している子どもたちの行為です。例えば、数名で悪口をいっているときに、自分は何も言わないが、その場に一緒にいたり、笑って見ていたりする行為です。もう一つの行為が、いじめが起きていることを見たり、聞いたりして知ってはいるものの、被害者を助けるための行動になかなか動くことができない行為です。これら行為は、いじめを容認する行為となり、被害者をさらに孤立させ、じっと耐えるしかないという、絶望的な心理状況に陥らせることになっていきます。

冒頭、本校でも深刻ないじめがあることをお話ししましたが、いじめは、どんな理由があっても許されるものではありません。私たち教師がいじめを見過ごすことがないように、子どもたちと真剣に向き合うとともに、実効性のあるいじめアンケートや聞き取り調査の在り方を再度見直し、全ての子どもたちが安心して登校できるようにしていく必要があります。

そして何より、いじめを受けた被害者の心は、辛く悲しく、心に大きな傷を負ってしまいます。 学校に行きたくないと涙を流す子どもの姿から、私たち教師はもちろん、保護者の方々、そして 子どもたちが、被害を受けている子どもの気持ちに思いを巡らし共感し、それぞれの立場から行 動していくことが、いじめの解決・撲滅に繋がります。

もしかすると、今も学校で把握できておらず、辛い思いをしている子どもがいるかも知れません。ご家庭で、いじめについて語り合っていただきながら、安心安全な学校づくりを進めていきたいと思います。なにとぞご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

OF SE LACOS OFFE SEC

12月16日(月),がんサポートかごしまの三好綾さんを招きして、6年生に「いのちの授業」を行っていただきました。授業では、がんという病気のことや、ご本人をはじめがん患者の方々が病気と向き合いながら夢や目標をもち、力強く生きていることなどをお話いただきました。子供たちに向けては、帰ってから今日の授業のことを思い出してほしいことや、「死ね」という言葉は絶対に使

わないでほしいこと,苦 しいときには「ヘルプ」 を求めれば必ず助けて くれる人がいることな どのメッセージが送ら れました。



がんぼった持久走大会

12月14日(土), 持久走大会を実施し ました。

今回は、霧島市にある第一工科大学陸上部の皆様に子供たちの伴走をしていただ



きました。そのおかげもあり、出場した子供たちは、全員完走することができました。ゴールを目指して懸命に走る子供たちの姿は、大変立派でした。子供たちへのたくさんの応援ありがとうございました。

【結果:各学年男女第1位の児童】☆新記録

B 1 H 7 1 7 1				
1年女子	福岡	凜子	(1組)	3分37秒
1年男子	河野	耀雅	(4組)	3分20秒
2年女子	黒葛川	和椛	(3組)	3分17秒
2年男子	比良	太耀	(3組)	3分01秒
3年女子	東代宮	心春	(2組)	4分04秒
3年男子	秋月	翔喜	(1組)	3分43秒
4年女子	鳥丸	夏佳	(3組)	4分11秒
4年男子	福島	千 翔	(3組)	3分39秒
5年女子	中村	朱 里	(2組)	6分10秒
5年男子	小西	遥 翔	(2組)	5分41秒
6年女子	福元	うりん	(1組)	☆5分23秒
6年男子	釋迦堂	颯太	(3組)	☆5分01秒

【お知らせ】にじいろ学級4組担任の竹原達人 先生が2学期いっぱいで退職することになりま した。3学期からは、育児休業中の泉由美子先生 が復帰し、にじいろ学級4組を担当します。竹原 先生、これまで子供たちのためにありがとうご ざいました。

きくらっ子芝賞もめでとう

第 35 回MOA美術館児童作品展 書写の部

≪霧島市教育委員会賞≫

2年 児玉 碧里さん

≪日本ボーイスカウト鹿児島県連盟賞≫

5年 松岡 和空さん

南九州市かわなべ青の俳句大会

<入選> 6年 山口 璃花さん

小学校人権作文コンテスト霧島地区大会

≪協議会賞≫ 6年 深田 笙太 さん

県畜産共進会第26回絵画コンクール

≪金賞≫ 1年 田中 杏奈 さん

3年 平 恵太さん 4年 梅北 流音さん

4十 悔礼 伽目 Cハ

6年 牧之瀬 彩代 さん

≪学校賞≫ 国分西小学校

姶良地区児童生徒図画作品展

≪特選≫

1年 有馬 風莉 さん1年 古市 愛 さん2年 土居 桜之郎 さん2年 小薗 諒登 さん3年 大山 心結 さん3年 水迫 吉乃 さん4年 吉村 希龍 さん4年 小松 実咲 さん5年 伊伏 心花 さん5年 山下 芽愛 さん6年 野原 都羽 さん6年 中馬 和哉 さん

《1月の主な行事予定》

6日(月) 校区青少年健全育成連絡会巡回指導

8日(水) 始業式 あいさつ運動(~14日)

9日(木) PTA理事会

11日(土) 土曜授業

スマイルフェス12:00~

15日(水) 鹿児島学力・学習状況調査(5年:~16日)

17日(金) 中学校入学説明会(6年:午後)

18日(土) ふるさとウォッチングin広瀬

28日(火) スクールカウンセラー来校9:00~12:00

29日(水) 市学校保健研究協議会

《2月の主な行事予定》

6日(木) 新入学児体験入学・入学説明会 特別支援学級保護者説明会

8日(土) 土曜授業

13日(木) 家庭教育学級(そよかぜ学級)閉級式

14日(金) 学校保健委員会·教育講演会

15日(土) 霧島市小学校バンドフェスティバル

19日(水) 県下一周駅伝応援 PTA理事会

20日(木) スクールカウンセラー来校14:00~17:00

21日(金) 6年生を送る会 お別れ遠足

25日(火) 教材費集金日(低学年)

26日(水) 教材費集金日(中学年)

27日(木) 4年生半成人式(午前)

授業参観⑤,学級・特支学級PTA

28日(金) 教材費集金日(高学年)

劇団四季「こころの劇場」(6年)

※ 今後、日程が変更になる場合もあります。 ご了承ください。